

XV1900 CU

プレスト参考小売価格 DPBMX : ¥1,761,900 (車両価格 ¥1,678,000)

SMX : ¥1,748,250 (車両価格 ¥1,665,000)

DRMK・S3 : ¥1,690,000 (車両価格 ¥1,610,000)

※プレスト参考小売価格(リサイクル費用含む)には、保険料・税金(消費税を除く)、配送料・排出ガス試験結果成績表等・登録に伴う諸費用は含まれておりません。
※詳しくは販売店までお問い合わせください。

■主要仕様諸元(仕向地:カナダ)

ENGINE

原動機種類	4ストローク・空冷・OHV・4バルブ
気筒数配列・総排気量	V型2気筒・1854cm ³
内径×行程	100.0×118.0mm
最高出力	N/A
最大トルク	N/A
燃料供給	電子制御フュエルインジェクション
始動方式	セル式
燃料タンク容量	15.9ℓ
変速機形式	リターン式5段
二次減速機構	ベルトドライブ
二次減速比	37/30×66/31 (2.626)

CHASSIS

全長×全幅×全高	2,572×925×1,165mm
シート高	695mm
軸間距離	1,799mm
乾燥重量	314kg
懸架装置	前 テレスコピックフォーク 後 スイングアーム
制動装置	前 油圧ダブルディスク 後 油圧シングルディスク
タイヤサイズ	前 120/70-21MC(62H) 後 210/40R-18MC(73H)



ダークパーリッシュブルーメタリックX (DPBMX)



ブラックメタリックX (SMX)



ダークレッドメタリックK (DRMK)



シルバー-3 (S3)

●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷の為、実車と異なって見える場合があります。●諸条件により取扱い商品が変更になる場合があります。●ご使用前には取扱い説明書をよくお読み下さい。●このリーフレット紙面に記載されている内容は予告なく変更することを予めご了承願います。



PRESTO CORPORATION

YAMAHA ▶ XV1900CU



安心・満足の「製品保証」&「購入特典」。
プレスト独自のプレミアムパッケージ!!
「PRESTO OFFICIAL SHOP」でプレスト取扱モデルをご購入のうえ保証登録していただく(2年/120cc以上)または1年間(120cc以下)の「製品保証」が受けられます(法定定期点検の実施が必要)。輸送時にはプレストオリジナルの「ライセンスプラケット」(日本語版オーナーズマニュアル)、保証登録の手続き完了後は車検証などの保管に便利な「ドキュメントフォルダ」、機能性抜群のマルチツール「レザーマンスコート」を差し上げます。
※コンペティションモデルを除く

製品保証カード



ドキュメントフォルダ
(プレストロゴ入り)



スコート
(プレストロゴ入り)



ライセンスプラケット
(プレストロゴ入り)



日本語オーナーズ
マニュアル



モーターサイクル
アクセサリカタログ



このマークが貼付された車両は、プレスト参考小売価格にリサイクル費用が含まれています。廃棄時に新たなリサイクル費用は必要ありません。ただし廃棄二輪車取扱店に収集・運搬費用をお客さまのご負担となります。



PRESTO CORPORATION
<http://www.presto-corp.jp>

それは唯一無二の特別な存在。

それは、乗る者の生き方そのものだと言えよう。
メーカーカスタムならではの極限まで高めた操縦安定性とエンジンフィール。
圧倒的パワーとパフォーマンスがもたらす、余裕のある大人のクルージング。
見る者を魅了する、こだわり抜かれたアーティストティックともいえる美しい造形。
唯一無二の特別な存在感は、成熟した自分をも投影していく。
XV1900CUには言葉などいらない。所有こそが己の主張となるのだ。



他を圧倒する強烈なパワーと、官能的なVツインフィール

1900cc空冷4ストローク・4バルブ/2プラグOHVの48度Vツインエンジンと
燃料インジェクション、そしてマフラーチューニングにより、低中速域のトルク
特性を引き出し、スタートダッシュにダイレクト感のある圧倒的なパワー、パルス
感のある官能的なサウンドフィールを手中にした。また、縦リブを極力廃した
シリンダーフィンは、ヘッド側7枚、ボディ側13枚の表面を一枚一枚NC加工する
ことで全体が波うった輝きを見せながら、空冷
ならではのすっきりしたエンジン造形を実現。
さらにVツインの力強さを強調するテーパー形状
のプッシュロッドカバーやバフ掛けにより、アルミ
の輝きを際立たせたヘッドカバー、クラッチ
カバーなどにきめ細かな手作業を施している。
XV1900CUのメカニカル感とジュエリー感覚
の品質感は、もはやアートなのだ。



吸い込まれそうなブラックの輝きに満ちたパーツを採用。野性的かつゴージャスなイメージをさらに高めている。※DRMK・S3に採用

鼓動さえ感じる、美しくゴージャスなプロポーション

リアアックスルからハンドルに向けて一直線に空に向かって離陸するようなライン“Take-off Movement”のChopperスタイル。その強烈な直線加速性能のイメージをだすために、ヤマハ史上最も太く、扁平率の高いリアタイヤ210/40-18と、ヤマハ最大径のフロントタイヤ120/70-21が採用されている。さらに、前方からVツインエンジンを見たときの存在感を強烈にアピールする、ヘッドブロックとフレーム間、そして前輪とフレーム間の2カ所の空間演出。メーターケースのカッターウェイ処理やフロントフォークのアンダーブラケットなど、カスタムメイドのシルバーアクセサリのような金属感と質感は、XV1900CUだけに許された贅とこだわりが宿されている。



見る者を裏切る、操る喜びを満たすハンドリング性能

キャスト角を寝かせたトレールの長いバイクには、乗りにくい、曲がらないという癖がある。その問題をXV1900CUは完璧に克服した。そのひとつがヤマハ一般市販モデル初となる6度のヨーク角の設定だ。ヨーク角は従来見た目重視のための手法であるが、それをハンドリングのために採用している。さらに優れた車体バランスは、独自のアルミ鋳造技術により強度・剛性バランスを最適化したダブルクレードル型フレームにし、エンジンをリジッドマウント、ヘッドを4ヶ所で懸架することで実現している。XV1900CUは体重を傾けるだけで素直にコーナーに切り込んでいく理想的な操縦性を手に入れたのだ。見た目を裏切る、XV1900CUの操縦性能には乗る者ばかりか、ギャラリーさえも驚愕することだろう。



XV1900CU